

通信教育教材バックナンバー

■ 申込方法

ご希望の方は郵便局の振替用紙で「00150-5-190791」日本眼科学会専門医制度委員会あて、お申し込みください。

なお、通信欄にバックナンバーの希望回数（第 21 回～第 24 回教材をお申し込みの場合にはバインダーの有・無）、登録番号を振替用紙通信欄に必ずご記入ください。

■ 価格

頒布価格は送料込で全巻 4,000 円です。

（第 21 回～第 24 回追補バインダーを希望の方は 5,000 円）

ご注意

- ・ 第 2 回教材「眼底—黄斑疾患」は品切れとなりご購入いただけません。
誠に申し訳ございませんが、ご容赦くださいますようお願い申し上げます。
- ・ 第 24 回教材をもちまして、この形での通信教育教材は完結とさせていただきます。

回数	テーマ	価格
第 1 回	「角膜(1)」	4,000 円
第 3 回	「角膜(2)」	4,000 円
第 4 回	「斜視・弱視」	4,000 円
第 5 回	「緑内障」	4,000 円
第 6 回	「ぶどう膜炎」	4,000 円
第 7 回	「網膜剥離」	4,000 円
第 8 回	「眼瞼」	4,000 円
第 9 回	「神経眼科」	4,000 円
第 10 回	「全身疾患と眼」	4,000 円
第 11 回	「眼科画像診断」	4,000 円
第 12 回	「糖尿病網膜症」	4,000 円
第 13 回	「主要眼底疾患」	4,000 円
第 14 回	「眼鏡とコンタクトレンズ」	4,000 円
第 15 回	「細隙灯および関連検査」	4,000 円
第 16 回	「結膜」	4,000 円
第 17 回	「眼外傷」	4,000 円
第 18 回	「白内障」	4,000 円
第 19 回	「眼腫瘍」	4,000 円
第 20 回	「小児眼科」	4,000 円

第 21 回（追補） 4,000 円（バインダー無し） 5,000 円（バインダー込み）

1. リーガー症候群・原田病続発緑内障（第 5 回）
2. 接触性皮膚炎汚 R 性角化症（第 8 回）
3. 結節性硬化症・網膜脂血症（第 10 回）
4. 眼内・眼窩内異物・内頸動脈閉塞症に合併した血管新生緑内障（第 11 回）
5. 光凝固の長期成績・糖尿病網膜症と開放隅角緑内障（第 12 回）
6. コンタクトレンズと角膜生理・眼科医に必要な眼鏡調整の知識 1（第 14 回）
7. 眼窩先端部症候群・低眼圧黄斑症（第 17 回）
8. 小児への眼内レンズ挿入手術・睫毛内反症（第 20 回）

第 22 回（追補） 4,000 円（バインダー無し） 5,000 円（バインダー込み）

1. レーザーイリドトミーによる角膜内皮障害・Sjögren 症候群（第 1 回）
2. Basal laminar drusen・網膜色素上皮の Microrip（第 2 回）
3. 輻湊開散異常と斜視（輻湊痙攣）・斜視特殊型（第 4 回）
4. Macular pucker・特発性黄斑円孔（第 7 回）
5. レーベル遺伝性視神経症（レーベル病）・眼窩転移性腫瘍（第 9 回）
6. 内因性真菌性眼内炎・インドシアニングリーン蛍光眼底造影（indocyanine green angiography; ICGA）（第 13 回）
7. アトピー（性）白内障・白内障の手術 5）アトピー（性）白内障（第 18 回）
8. 毛様体の髄様上皮腫（medulloepithelioma, diktyoma）・結膜悪性黒色腫（第 19 回）

第 23 回（追補） 4,000 円（バインダー無し） 5,000 円（バインダー込み）

1. 黄斑に発生した網膜海綿状血管腫・特発性ポリープ状脈絡膜血管症（第 2 回）
2. 斜視特殊型（general fibrosis syndrome）・斜視特殊型（固定斜視）（第 4 回）
3. ツアイス腺癌・眼瞼後退（第 8 回）
4. 先天眼振・前部虚血性視神経症（第 9 回）
5. 白子症・神経線維腫症（第 10 回）
6. 超音波生体顕微鏡検査法（その 1）・超音波生体顕微鏡検査法（その 2）（第 11 回）
7. 網膜色素上皮の grouped pigmentation・乳頭隣接網膜毛細血管性血管腫（第 13 回）
8. 眼窩吹き抜け骨折・Laurence-Moon-Biedl 症候群（第 20 回）

第 24 回（追補） 4,000 円（バインダー無し） 5,000 円（バインダー込み）

1. 正常眼圧緑内障・神経線維腫症（第 5 回）
2. サイトメガロウイルス網膜炎・地図状脈絡膜炎（第 6 回）
3. 色素性母斑・Marcus Gunn 現象（第 8 回）
4. 黄斑浮腫・黄斑偏位（第 12 回）
5. 眼科医に必要な眼鏡調整の知識 2・コンタクトレンズケア用品取り扱いの注意（第 14 回）
6. 分裂病と自傷行為・化学火傷（第 17 回）
7. 白内障の手術 6）小切開創白内障手術・筋緊張ジストロフィーに伴う白内障（第 18 回）

■ 専門医制度規則施行細則の生涯教育基準は次のとおりです

C	生涯教育教材（注 7）	1 教材 1	上限年間 11 単位
C	通信教育教材（注 8）	1 教材 2	
D	その他（注 9）	年間 2	

注意事項

注 7：日眼会誌及び生涯教育講座総説合本、AAO コンパス教材日本語版に掲載されている生涯教育教材。

注 8：生涯教育用に専門医制度委員会が作製し認定した第 1 回～第 24 回の通信教育教材。

注 9：日本医師会の生涯教育制度学習単位取得証提出による。ただし、年間 10 単位以上取得した者に限る。